

海外短信



～ U.S.A ～

## 第4の海外拠点 北米 TUC 「春よ、来い」

津田工業株

～大寒波に負けない仲間たち～

「お疲れ様です」で始まる会議があります。スクリーンには、昨年まで同じフロアで仕事をしていた人たちが映し出されています。

やり取りする発言や動作が2テンポ遅れて届くのは時差が13時間、直線にして約10,000Kmの距離があるからでしょうか。このスクリーンに向かう相手とは、当社の海外4拠点目となる北米 TSUDA USA CORPORATION (略称 TUC) メンバーの皆さん。

昨年12月18日に竣工式、翌日から生産準備を新建屋で行っています。

生産準備で支援者が何人も現地を行き来している中、海外でのハプニングに遭遇しました。今年1月に、北米が記録的な大寒波に覆われたため、現地勤務に影響が出たり、支援者が現地に向かう途中、飛行機が予定通り飛ばず、経路の変更や2日遅れの到着になったりしました。

海外で様々な事が起こります。しかし、チームワークでハプニングを吹き飛ばし、会議の合間のジョークや笑顔がスクリーンから溢れ出します。雪や大寒波に負けないパワーです。

当社は今年、創業80周年を迎えます。この記念すべき年に、海を隔てた新拠点で準備に取り組む仲間へエールを送りつつ、TUC完成の日を「春よ、来い」と待ち望んでいます。



【雪に覆われるTUC】



【竣工式にて TCU関係者皆さんで集合写真】



【スクリーンに映るTUCメンバーと支援者の皆さん】